

消化器内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 胃内複数ヘリコバクターピロリ菌に対する検討

[研究機関] 北海道大学病院消化器内科

[研究責任者] 清水 勇一（光学医療診療部・部長／診療教授）

[研究の目的]

ヘリコバクターピロリ菌には複数の抗生剤を用いて除菌治療を行います。しかし、近年除菌薬の一つであるクラリスロマイシンという抗生剤が効かないピロリ菌（耐性菌）が、効くピロリ菌（感受性菌）に対して増加している傾向があります。胃内ヘリコバクターピロリ菌のクラリスロマイシン耐性菌・感受性菌の存在比率を求めることを本研究の目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

北海道大学病院で上部消化管内視鏡検査を施行した患者さんで、2014 年 8 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日の間にヘリコバクターピロリ菌の研究用の胃内洗浄液の保管に同意された方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：血液・胃内洗浄液（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：

- ①年齢
- ②性別
- ③診断名
- ④検査結果(HP 抗体キット, HP 抗体価, HP 培養結果)
- ⑤画像診断結果
- ⑥内服歴
- ⑦既往歴
- ⑧既存の病理組織標本（生検含む）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 宮本 秀一

電話 011-716-1161 (内 5920) FAX 011-706-7867